

令和3年4月20日

保護者各位

富山県立志貴野高等学校

校長 稲澤 透

学校外の活動における新型コロナウイルス感染症対策の徹底について（お願い）

日頃から、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、感謝申しあげます。

新型コロナウイルス感染症については、大都市圏はもとより全国的に感染が拡大している状況にあります。

本県においても、新年度に入り、県外との往来が増加したこと等により、感染者数が増加傾向にあり、先週、富山アラートが発令されたところあります。とりわけ、従来株よりも感染しやすく、重症化しやすい可能性が指摘されている変異株についても県内で確認されるなど、学校現場において予断を許さない状況となっております。

本校では、生徒の学習活動を継続するため、日頃よりマスクの着用の徹底や生徒間の距離の保持、手洗いの徹底を指示するほか、校内では換気扇による換気に心がけるなど「3つの密」の回避を徹底して学校での感染拡大リスクを可能な限り低減しております。一方、生徒の感染については、全国的に家庭内での感染や学校外での活動に起因する場合が多くなっております。

つきましては、ご家庭におかれても、以下の点についてご留意いただき、今一度ご家族も含め生徒の感染症対策の徹底について万全を期していただきますようお願いいたします。

なお、生徒本人やご家族に新型コロナウイルス感染症（疑いを含む）の症状が現れた場合は、直ちにかかりつけ医等の地域で身近な医療機関に電話で相談のうえ受診されますようお願いいたします。

＜ご留意いただきたいこと＞

- まん延防止等重点措置を実施すべき区域（以下「重点措置区域」という。）を含め、感染者が多く発生している地域への移動については、慎重に判断すること。
- やむを得ず県外へ移動する場合は、マスクの着用や手洗いなど基本的な感染症対策を徹底するとともに、帰県後に体調確認のうえ、ご家族を含め少しでも体調不良がある場合は、学校に連絡し生徒の登校は差し控えること。
- 「密閉」「密集」「密接」のいわゆる「3つの密」になる行為（カラオケ、大人数又は長時間にわたる食事など）を避けること。
- 発熱等の新型コロナウイルス感染症疑いの症状が出た場合は、かかりつけ医等の地域で身近な医療機関に電話で相談のうえ受診するとともに、学校へ連絡すること。
なお、相談する医療機関に迷う場合は、受診・相談センター（076-444-4691（24時間対応））に電話で相談すること。

＜参考＞発熱等がある場合の受診・相談方法について

富山県ホームページ：

<https://www.pref.toyama.jp/120507/kurashi/soudanshietsu/madoguchi/kenkouiryou/kj00021473.html>

※ 生徒には上記の内容以外にも裏面の内容を伝えて、感染症対策に取り組んでおりますので、ご覧ください

新型コロナウイルス感染症対策の徹底について

4月14日(水)に富山アラートが発令されました。学校での感染拡大リスクを低減するため、以下の点について留意してください。

＜県外への移動について＞

- ・ 感染者が多く発生している地域への移動については、慎重に判断すること。
- ・ やむを得ず県外へ移動する場合は、マスクの着用など基本的な感染症対策をとり、帰宅後、自分や同行した家族が体調不良の場合は、学校に連絡して自宅で休養をとること。

＜部活動について＞

- ・ 身体的距離の確保、用具の消毒、活動時以外のマスクの着用、手洗い等を徹底すること。
- ・ 体調不良者は活動に参加しないこと。
- ・ ミーティングや飲食の場で感染リスクが高いので、特に注意すること。

＜感染対策の基本＞

- ・ 外出する際には、マスクの着用や手洗い・咳エチケットの励行などの感染防止対策と、「密閉」、「密集」、「密接」のいわゆる「3つの密」になる行為を避けること（カラオケ、大人数又は長時間にわたる食事など）。
- ・ 不要な寄り道はせず、まっすぐ帰宅すること。
- ・ 家庭内感染が疑われる事例が見られるので、家族ぐるみで感染症対策を徹底すること。
- ・ 食事中は会話を控えること。
- ・ 食事前後に話をするときは、必ずマスクを着用すること。
- ・ 新型コロナウイルス感染症には誰もが感染する可能性があるため、くれぐれも感染者や濃厚接触者に対する誤解や偏見のないよう、また個人のプライバシーを尊重し、特にSNSなどインターネットで個人の特定につながる情報を拡散しないようにすること。